

netWIN GSテクノロジー株式ファンド

Aコース	第47期末(2023年5月30日)		第47期	
	基準価額	12,713円	騰落率	22.17%
	純資産総額	158,922百万円	分配金合計	500円
Bコース	第47期末(2023年5月30日)		第47期	
	基準価額	23,877円	騰落率	26.54%
	純資産総額	774,079百万円	分配金合計	500円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	netWINテクノロジー株式マザーファンドの受益証券
netWINテクノロジー株式マザーファンド	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②本ファンド及びマザーファンドにおける株式及び外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③実質外貨建資産については、Aコースでは、対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とし、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年5月30日および11月30日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定しますが、長期的な信託財産の成長に資するため、収益分配金は少額に抑えることを基本方針とします。

Aコース(為替ヘッジあり)

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第47期(決算日2023年5月30日)

作成対象期間:2022年12月1日～2023年5月30日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース／Bコース」は、このたび、第47期の決算を行いました。本ファンドは、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式へ投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
お問合せ先: 03-6437-6000(代表)
受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）
（以下、「Aコース（為替ヘッジあり）」といいます。）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組比	式 入率	純資産 総額
					期中 騰落率		期中 騰落率			
43期(2021年5月31日)	円 17,559	円 500	% 9.0		% 15.4		% 12.5	% 98.9	百万円 211,900	
44期(2021年11月30日)	19,449	500	13.6	22,491	10.6	31,588	14.7	99.0	222,212	
45期(2022年5月30日)	13,335	500	△28.9	20,083	△10.7	24,271	△23.2	96.8	154,072	
46期(2022年11月30日)	10,815	500	△15.1	18,925	△5.8	21,757	△10.4	97.3	131,358	
47期(2023年5月30日)	12,713	500	22.2	19,700	4.1	25,180	15.7	101.3	158,922	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組入比率
				騰落率		騰落率	
(期首) 2022年11月30日	円 10,815	% —		% —		% —	% 97.3
12月末	10,368	△4.1	18,345	△3.1	20,686	△4.9	95.1
2023年1月末	11,333	4.8	19,090	0.9	22,426	3.1	97.7
2月末	11,271	4.2	18,856	△0.4	22,493	3.4	101.0
3月末	11,904	10.1	19,107	1.0	23,474	7.9	96.9
4月末	11,901	10.0	19,436	2.7	23,641	8.7	95.9
(期末) 2023年5月30日	13,213	22.2	19,700	4.1	25,180	15.7	101.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）
（以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といいます。）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組比	式 入率	純資産 総額
					騰落率		騰落率			
43期(2021年5月31日)	円 22,932	円 500	% 15.5		% 22.1		% 19.0	% 98.1	% 98.1	百万円 669,749
44期(2021年11月30日)	26,484	500	17.7	35,792	14.8	50,272	19.0	99.2	789,397	
45期(2022年5月30日)	20,750	500	△19.8	35,696	△0.3	43,143	△14.2	98.9	672,012	
46期(2022年11月30日)	19,265	500	△4.7	37,123	4.0	42,684	△1.1	97.9	629,286	
47期(2023年5月30日)	23,877	500	26.5	39,854	7.4	50,944	19.4	98.2	774,079	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組入比率
				騰落率		騰落率	
(期首) 2022年11月30日	円 19,265	% —		% —		% —	% 97.9
12月末	17,678	△8.2	34,521	△7.0	38,930	△8.8	98.2
2023年1月末	19,164	△0.5	35,407	△4.6	41,599	△2.5	96.9
2月末	19,979	3.7	36,668	△1.2	43,744	2.5	98.7
3月末	20,765	7.8	36,544	△1.6	44,900	5.2	98.2
4月末	20,936	8.7	37,469	0.9	45,579	6.8	97.1
(期末) 2023年5月30日	24,377	26.5	39,854	7.4	50,944	19.4	98.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

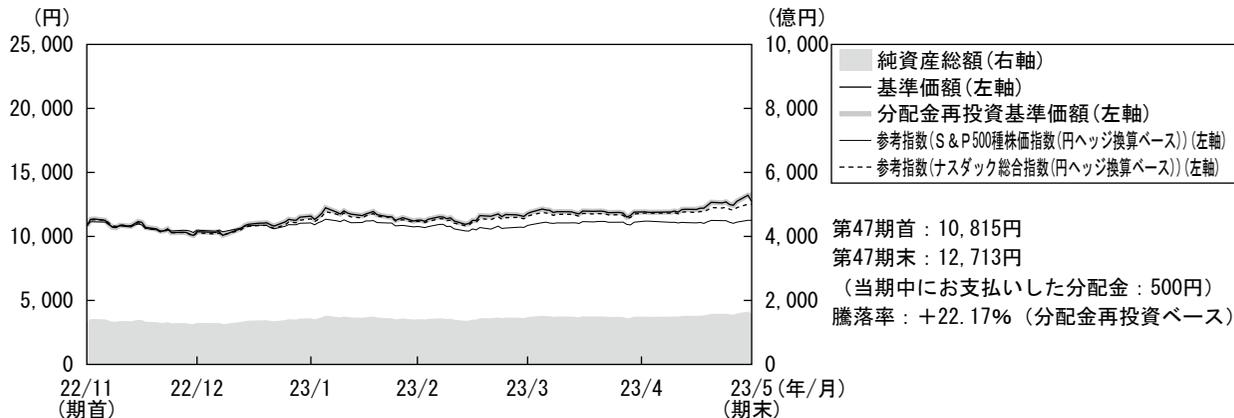
(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

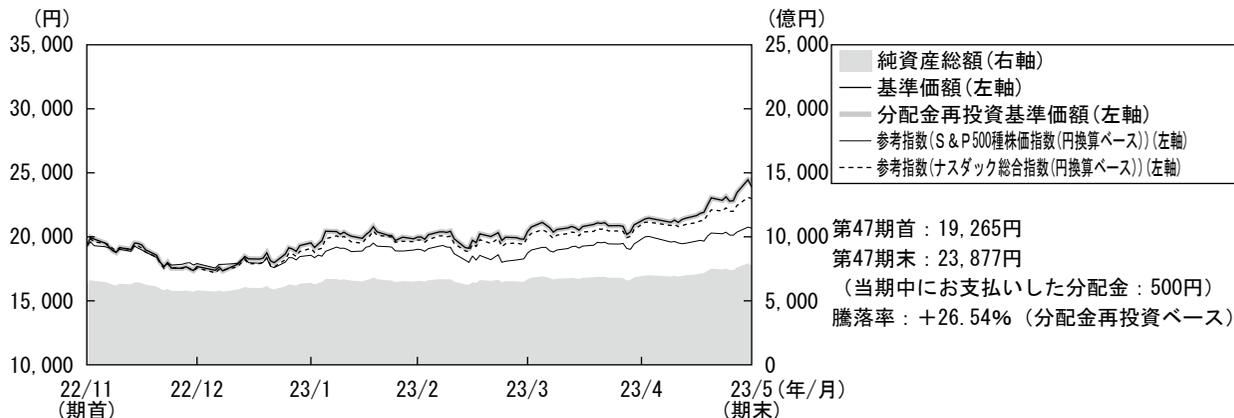
■運用経過

◆基準価額等の推移について（2022年12月1日～2023年5月30日）

○Aコース（為替ヘッジあり）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額、参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

◆基準価額の主な変動要因

- Aコース（為替ヘッジあり）の基準価額は、期首の10,815円から1,898円上昇し、期末には12,713円となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の19,265円から4,612円上昇し、期末には23,877円となりました。

上昇要因

投資銘柄のうち、エヌビディアやマイクロソフトなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。また、Bコース（為替ヘッジなし）では米ドルが円に対して上昇したことも、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

投資銘柄のうち、ペイパル・ホールディングスやアメリカン・タワーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、分配金をお支払いしたことも、基準価額の下落要因となりました。

◆投資環境について**<米国株式市場>**

当期の米国株式市場は上昇しました。

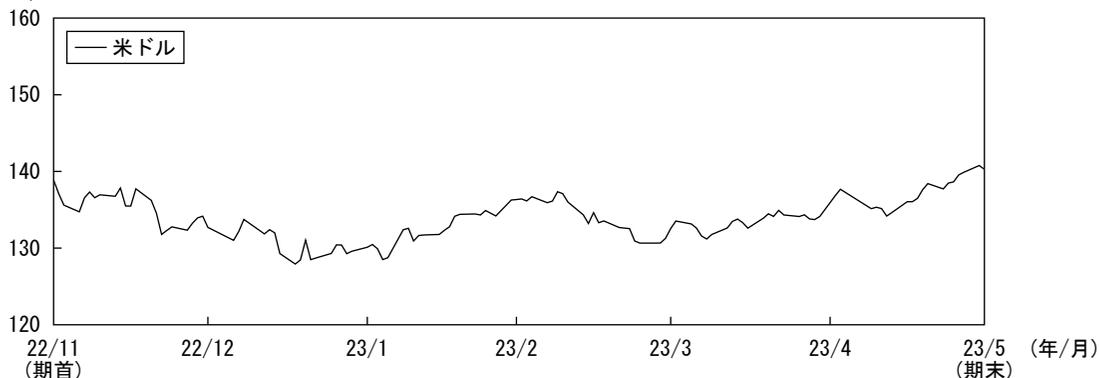
期の前半は、米国のインフレが徐々に落ち着きを取り戻す一方で、高金利政策の継続などを背景に景気の先行きへの懸念から、業績に比較的安心感のある銘柄に注目が集まり、また米地方銀行の経営破綻をきっかけにその流れは加速しました。期の後半は、株式市場ではインフレの鎮静化を手掛かりに大手テクノロジー関連銘柄を中心に物色が広がりました。またChatGPTをはじめとする生成系AI（人工知能）への関心度の高まりや大手半導体企業の好決算をきっかけに、AI関連銘柄や半導体関連銘柄の株価が大きく上昇したことが米国株式市場で注目された結果、前期末比で上昇しました。

<外国為替市場>

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

○為替レート（対円）の推移

(円/ドル)



出所：一般社団法人投資信託協会

◆ポートフォリオについて

<本ファンド>

本ファンドはnetWINテクノロジー株式マザーファンドを概ね高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざしました。

<本マザーファンド>

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

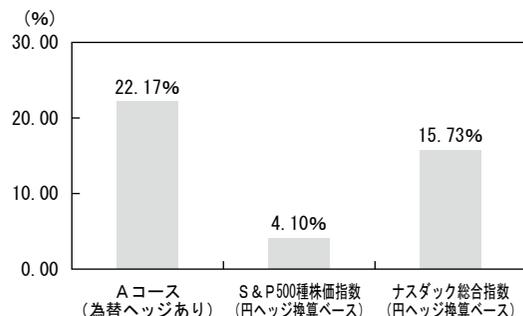
引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、そして、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本マザーファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、インターネット、メディアなどのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本マザーファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

◆ベンチマークとの差異について

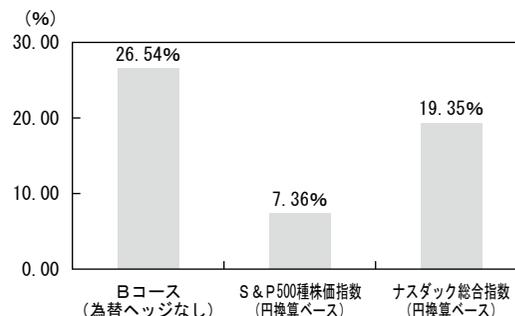
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）>

○Aコース（為替ヘッジあり）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注) 各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当期のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は、Aコース（為替ヘッジあり）は+22.17%、Bコース（為替ヘッジなし）は+26.54%となりました。

ポートフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、エヌビディア、マイクロソフトなどが本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、ペイパル・ホールディングス、アメリカン・タワーなどがマイナス寄与となりました。

半導体メーカーのエヌビディアは、当期の本ファンドのパフォーマンスにとってプラス寄与となりました。インフレピークアウトへの期待が高まるにつれてテクノロジー関連銘柄を中心に物色が広がっていたことに加え、ChatGPTへの関心度の高まりからAIの発展を支える半導体関連銘柄が注目されていたことも株価を支えました。また当期期末頃に発表された四半期決算で市場予想を大きく上回る業績見通しを発表したことも株価上昇の材料となりました。

デジタル決済のプラットフォームを手掛けるペイパル・ホールディングスは、本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与しました。決算発表時に開示された業績見通しが市場予想に届かなかったことが嫌気され株価が下落しました。一方で、同社の事業は取引にかかる手数料を収益源とする収益性の高いビジネスモデルとなっており、またオンライン決済の割合が中長期的に成長する環境下でその恩恵が期待できる銘柄として、運用チームでは強気の姿勢を維持します。

◆分配金について

収益分配金（1万円当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期は、Aコース（為替ヘッジあり）およびBコース（為替ヘッジなし）はそれぞれ500円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

今後の運用方針について**<本ファンド>**

引き続き本マザーファンドを高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざします。

<本マザーファンド>

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できるとみています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在しているとみており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

（上記見通しは2023年5月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

■本ファンドのデータ

◆本ファンドの組入資産の内容（2023年5月30日現在）

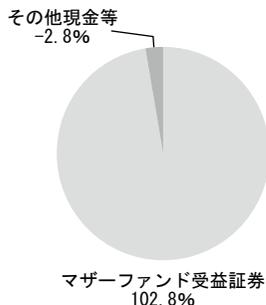
< Aコース（為替ヘッジあり） >

○組入れファンド

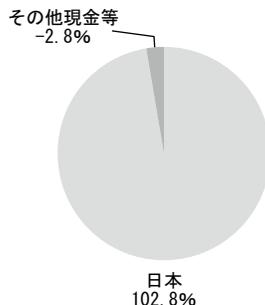
（組入銘柄数：1銘柄）

ファンド名	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	102.8%

○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全てAコース（為替ヘッジあり）の純資産総額に対する割合です。

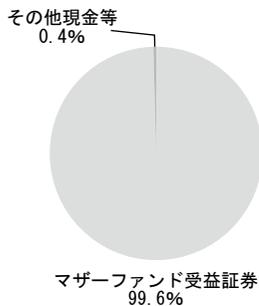
< Bコース（為替ヘッジなし） >

○組入れファンド

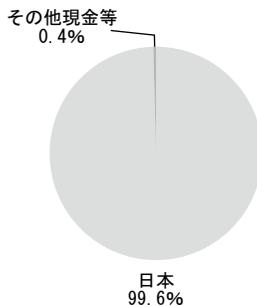
（組入銘柄数：1銘柄）

ファンド名	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	99.6%

○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全てBコース（為替ヘッジなし）の純資産総額に対する割合です。

◆組入上位ファンドの概要

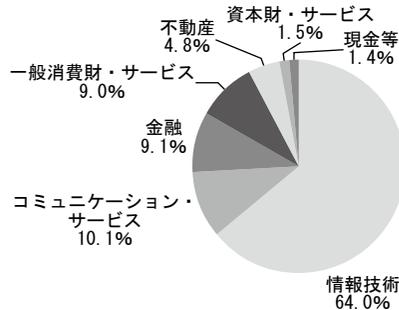
netWINテクノロジー株式マザーファンド（2023年5月30日現在）

○組入上位10銘柄

（組入銘柄数：36銘柄）

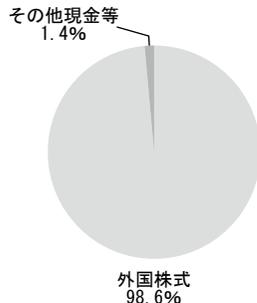
	銘柄	業種*	市場	比率
1	マイクロソフト	情報技術	NASDAQ	9.5%
2	アルファベット	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	9.1%
3	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	NASDAQ	7.8%
4	エヌビディア	情報技術	NASDAQ	5.9%
5	アップル	情報技術	NASDAQ	4.7%
6	マーベル・テクノロジー	情報技術	NASDAQ	4.3%
7	ピザ	金融	NYSE	3.3%
8	KLAコーポレーション	情報技術	NASDAQ	3.2%
9	アドビ	情報技術	NASDAQ	3.2%
10	エクイニクス	不動産	NASDAQ	2.9%

○業種*別配分

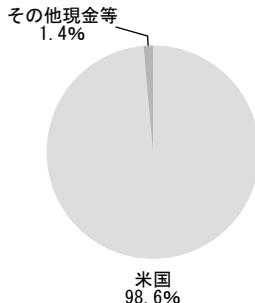


業種は、Global Industry Classification Standard (GICS)（世界産業分類基準）のセクター分類を使用しています。

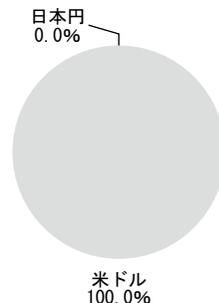
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注1）組入上位10銘柄、業種別配分、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは組入れファンドの直近の決算日時点のものです。

（注2）上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

Aコース（為替ヘッジあり）

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022年12月1日～2023年5月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	117円 (61)	1.036% (0.545)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(49)	(0.436)	
(受託会社)	(6)	(0.055)	
売買委託手数料 (株式)	1 (1)	0.012 (0.012)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	0 (0) (0) (0)	0.003 (0.001) (0.001) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等によるその他の諸費用
合計	118	1.051	

期中の平均基準価額は11,265円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

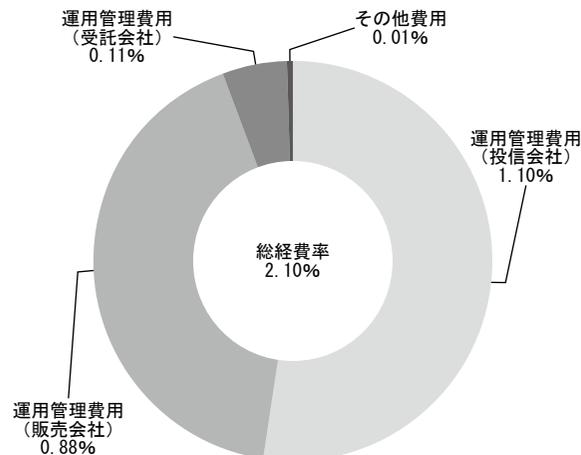
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2022年12月1日から2023年5月30日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 2,381,314	千円 12,776,371	千口 2,809,206	千円 17,318,120

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	425,961,967千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	776,174,208千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2022年12月1日から2023年5月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年5月30日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 23,812,259	千口 23,384,368	千円 163,407,627

■投資信託財産の構成

2023年5月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	163,407,627	95.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,590,011	5.0
投 資 信 託 財 産 総 額	171,997,638	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(939,969,548千円)の投資信託財産総額(942,273,999千円)に対する比率は99.8%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=140.27円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2023年5月30日
(A) 資 産	330,418,750,976円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,590,011,645
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	163,407,627,131
未 収 入 金	158,421,112,200
(B) 負 債	171,496,535,463
未 払 金	163,504,026,100
未 払 収 益 分 配 金	6,250,272,224
未 払 解 約 金	253,017,609
未 払 信 託 報 酬	1,485,893,274
未 払 利 息	23,503
そ の 他 未 払 費 用	3,302,753
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	158,922,215,513
元 本	125,005,444,485
次 期 繰 越 損 益 金	33,916,771,028
(D) 受 益 権 総 口 数	125,005,444,485口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,713円

■損益の状況

項 目	当 期
	自 2022年12月1日 至 2023年5月30日
(A) 配 当 等 収 益	△ 966,780円
受 取 利 息	11,115
支 払 利 息	△ 977,895
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	30,721,779,445
売 買 益	46,938,767,481
売 買 損	△16,216,988,036
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,489,236,083
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	29,231,576,582
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△42,304,588,732
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	53,240,055,402
(配 当 等 相 当 額)	(97,906,102,912)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△44,666,047,510)
(G) 計 (D+E+F)	40,167,043,252
(H) 収 益 分 配 金	△ 6,250,272,224
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	33,916,771,028
追 加 信 託 差 損 益 金	53,240,055,402
(配 当 等 相 当 額)	(97,913,922,070)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△44,673,866,668)
分 配 準 備 積 立 金	24,874,098,905
繰 越 損 益 金	△44,197,383,279

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は121,455,593,782円、当作成期間中において、追加設定元本額は14,610,695,556円、同解約元本額は11,060,844,853円です。

Bコース（為替ヘッジなし）

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022年12月1日～2023年5月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	203円 (107)	1.036% (0.545)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価
(販売会社)	(86)	(0.436)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価
(受託会社)	(11)	(0.055)	ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料 (株式)	2 (2)	0.012 (0.012)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用)	0 (0)	0.002 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.000)	海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に必要なその他の諸費用
合計	205	1.050	

期中の平均基準価額は19,631円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

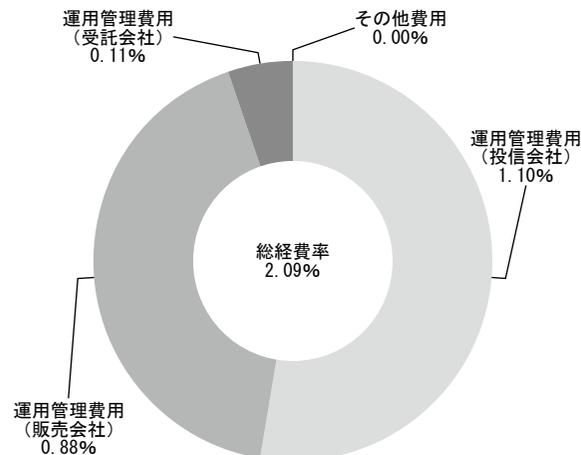
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2022年12月1日から2023年5月30日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 1,544,921	千円 8,674,886	千口 6,036,849	千円 37,205,378

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	425,961,967千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	776,174,208千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2022年12月1日から2023年5月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年5月30日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 114,815,767	千口 110,323,839	千円 770,931,956

■投資信託財産の構成

2023年5月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千円 770,931,956	% 96.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	28,097,239	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	799,029,195	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(939,969,548千円)の投資信託財産総額(942,273,999千円)に対する比率は99.8%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=140.27円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2023年5月30日
(A) 資 産	799,029,195,435円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	28,097,238,833
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	770,931,956,602
(B) 負 債	24,950,097,136
未 払 収 益 分 配 金	16,209,914,985
未 払 解 約 金	1,949,764,070
未 払 信 託 報 酬	6,782,279,762
未 払 利 息	76,878
そ の 他 未 払 費 用	8,061,441
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	774,079,098,299
元 本	324,198,299,713
次 期 繰 越 損 益 金	449,880,798,586
(D) 受 益 権 総 口 数	324,198,299,713口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,877円

■損益の状況

項 目	当 期
	自 2022年12月1日 至 2023年5月30日
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,739,132円
受 取 利 息	22,234
支 払 利 息	△ 1,761,366
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	170,085,493,812
売 買 益	174,379,774,664
売 買 損	△ 4,294,280,852
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,790,425,065
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	163,293,329,615
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 23,290,786,916
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	326,088,170,872
(配 当 等 相 当 額)	(381,324,374,773)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 55,236,203,901)
(G) 計 (D + E + F)	466,090,713,571
(H) 収 益 分 配 金	△ 16,209,914,985
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	449,880,798,586
追 加 信 託 差 損 益 金	326,088,170,872
(配 当 等 相 当 額)	(381,348,027,582)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 55,259,856,710)
分 配 準 備 積 立 金	123,792,627,714

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は326,639,544,003円、当作成期間中において、追加設定元本額は27,894,185,733円、同解約元本額は30,335,430,023円です。

■分配金のお知らせ

Aコース（為替ヘッジあり）

決 算 期	第 47 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

Bコース（為替ヘッジなし）

決 算 期	第 47 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇税率は、個人の受益者については原則20.315%（所得税15.315%、地方税5%）です。ただし、外国税額控除の適用となった場合には、軽減される場合があります。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

■分配原資の内訳

Aコース（為替ヘッジあり）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 47 期
	2022年12月1日～2023年5月30日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	3.784
当期の収益	32
当期の収益以外	467
翌期繰越分配対象額	9,822

Bコース（為替ヘッジなし）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 47 期
	2022年12月1日～2023年5月30日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	2.051
当期の収益	167
当期の収益以外	332
翌期繰越分配対象額	15,581

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

netWIN テクノロジー株式 マザーファンド

親投資信託

第47期（決算日2023年5月30日）

作成対象期間：2022年12月1日～2023年5月30日

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。
主要投資対象	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
組入制限	株式及び外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。法令・諸規則に基づき、親投資信託（マザーファンド）の期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
お問合せ先：03-6437-6000（代表）
受付時間：営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	参考指数1	期中騰落率	参考指数2	期中騰落率	株式組入率	純資産総額
		%		%		%		
43期(2021年5月31日)	円 58,824	16.8	31,173	22.1	42,235	19.0	98.4	百万円 891,472
44期(2021年11月30日)	69,979	19.0	35,792	14.8	50,272	19.0	99.5	1,018,771
45期(2022年5月30日)	56,695	△19.0	35,696	△0.3	43,143	△14.2	99.0	829,713
46期(2022年11月30日)	54,537	△3.8	37,123	4.0	42,684	△1.1	98.4	762,833
47期(2023年5月30日)	69,879	28.1	39,854	7.4	50,944	19.4	98.6	939,738

(注1) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注2) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1	騰落率	参考指数2	騰落率	株式組入比率
		%		%		%	
(期首) 2022年11月30日	円 54,537	—	37,123	—	42,684	—	98.4
12月末	50,149	△8.0	34,521	△7.0	38,930	△8.8	98.5
2023年1月末	54,472	△0.1	35,407	△4.6	41,599	△2.5	97.2
2月末	56,887	4.3	36,668	△1.2	43,744	2.5	98.8
3月末	59,229	8.6	36,544	△1.6	44,900	5.2	98.2
4月末	59,811	9.7	37,469	0.9	45,579	6.8	96.9
(期末) 2023年5月30日	69,879	28.1	39,854	7.4	50,944	19.4	98.6

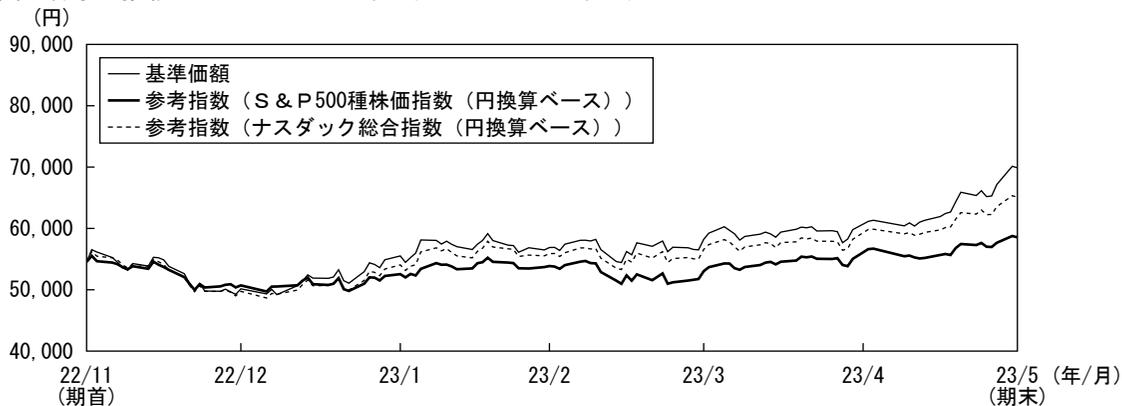
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

■運用経過

◆基準価額等の推移について（2022年12月1日～2023年5月30日）



(注1) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注2) 参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の54,537円から15,342円上昇し、期末には69,879円となりました。

上昇要因

投資銘柄のうち、エヌビディアやマイクロソフトなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

下落要因

投資銘柄のうち、ペイパル・ホールディングスやアメリカン・タワーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。

◆投資環境について

＜米国株式市場＞

当期の米国株式市場は上昇しました。

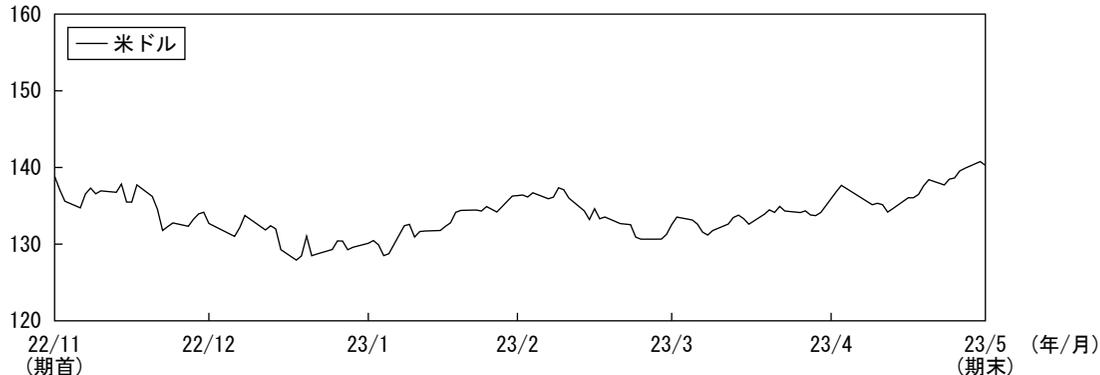
期の前半は、米国のインフレが徐々に落ち着きを取り戻す一方で、高金利政策の継続などを背景に景気の先行きへの懸念から、業績に比較的安心感のある銘柄に注目が集まり、また米地方銀行の経営破綻をきっかけにその流れは加速しました。期の後半は、株式市場ではインフレの鎮静化を手掛かりに大手テクノロジー関連銘柄を中心に物色が広がりました。またChatGPTをはじめとする生成系AI（人工知能）への関心度の高まりや大手半導体企業の好決算をきっかけに、AI関連銘柄や半導体関連銘柄の株価が大きく上昇したことが米国株式市場で注目された結果、前期末比で上昇しました。

＜外国為替市場＞

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

○為替レート（対円）の推移

（円／ドル）



出所：一般社団法人投資信託協会

◆ポートフォリオについて

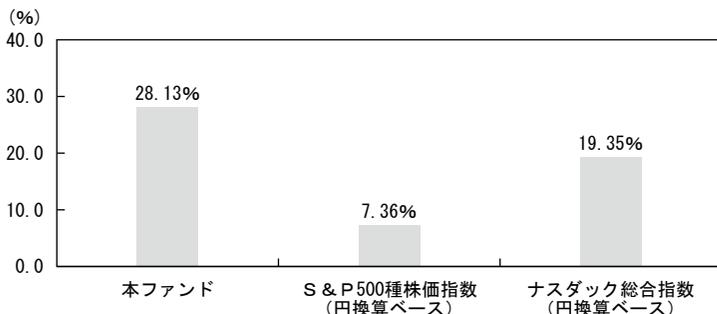
「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、そして、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本ファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、インターネット、メディアなどのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本ファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）>



当期の本ファンドのパフォーマンスは+28.13%となりました。

ポートフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、エヌビディア、マイクロソフトなどが本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、ペイパル・ホールディングス、アメリカン・タワーなどがマイナス寄与となりました。

半導体メーカーのエヌビディアは、当期の本ファンドのパフォーマンスにとってプラス寄与となりました。インフレピークアウトへの期待が高まるにつれてテクノロジー関連銘柄を中心に物色が広がっていたことに加え、ChatGPTへの関心度の高まりからAIの発展を支える半導体関連銘柄が注目されていたことも株価を支えました。また当期期末頃に発表された四半期決算で市場予想を大きく上回る業績見通

しを発表したことも株価上昇の材料となりました。

デジタル決済のプラットフォームを手掛けるペイパル・ホールディングスは、本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与しました。決算発表時に開示された業績見通しが市場予想に届かなかったことが嫌気され株価が下落しました。一方で、同社の事業は取引にかかる手数料を収益源とする収益性の高いビジネスモデルとなっており、またオンライン決済の割合が中長期的に成長する環境下でその恩恵が期待できる銘柄として、運用チームでは強気の姿勢を維持します。

今後の運用方針について

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できるとみています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在しているとみており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

(上記見通しは2023年5月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。)

■本ファンドのデータ

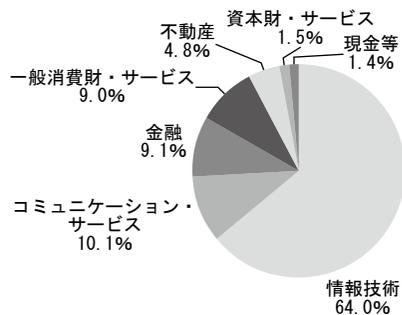
◆本ファンドの組入資産の内容（2023年5月30日現在）

○組入上位10銘柄

（組入銘柄数：36銘柄）

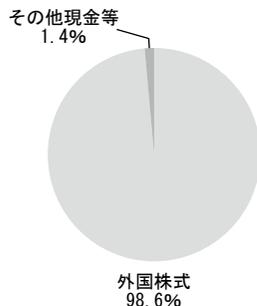
	銘柄	業種*	市場	比率
1	マイクロソフト	情報技術	NASDAQ	9.5%
2	アルファベット	コミュニケーション・サービス	NASDAQ	9.1%
3	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	NASDAQ	7.8%
4	エヌビディア	情報技術	NASDAQ	5.9%
5	アップル	情報技術	NASDAQ	4.7%
6	マーベル・テクノロジー	情報技術	NASDAQ	4.3%
7	ピザ	金融	NYSE	3.3%
8	KLAコーポレーション	情報技術	NASDAQ	3.2%
9	アドビ	情報技術	NASDAQ	3.2%
10	エクイニクス	不動産	NASDAQ	2.9%

○業種*別配分

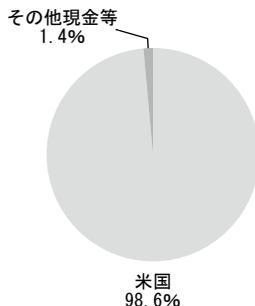


業種は、Global Industry Classification Standard (GICS)（世界産業分類基準）のセクター分類を使用しています。

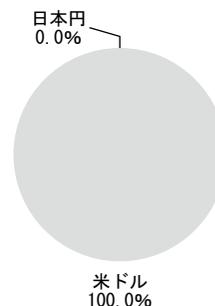
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022年12月1日～2023年5月30日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	7円 (7)	0.012% (0.012)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.001 (0.001) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	8	0.013	

期中の平均基準価額は55,847円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む。)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

■ 売買及び取引の状況 (2022年12月1日から2023年5月30日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 139,758	千米ドル 1,470,325	百株 137,468	千米ドル 1,718,924

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	425,961,967千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	776,174,208千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■主要な売買銘柄（2022年12月1日から2023年5月30日まで）
株 式

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ALPHABET INC-CL C		2,161	27,857,052	12,885	AMAZON.COM INC		1,520	20,971,966	13,791
INTUIT INC		357	21,179,442	59,229	NVIDIA CORP		752	18,404,924	24,455
ORACLE CORP		1,650	20,346,852	12,329	MICROSOFT CORP		474	17,872,604	37,696
MASTERCARD INC - A		311	15,459,522	49,578	PAYCOM SOFTWARE INC		368	14,985,663	40,644
MOTOROLA SOLUTIONS INC		431	14,894,745	34,492	SERVICENOW INC		230	14,462,475	62,775
NASDAQ INC		1,343	11,072,545	8,243	ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A		652	13,789,445	21,141
ENPHASE ENERGY INC		454	10,237,555	22,513	ACCENTURE PLC-CL A		357	12,721,496	35,543
MARVELL TECHNOLOGY INC		1,981	10,160,929	5,126	ASML HOLDING NV-NY REG SHS		143	12,160,907	84,781
APPLIED MATERIALS INC		625	9,702,417	15,516	ON SEMICONDUCTOR CORP		1,231	11,958,891	9,707
TEXAS INSTRUMENTS INC		313	7,233,723	23,083	MARVELL TECHNOLOGY INC		1,139	9,709,598	8,519

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■利害関係人との取引状況等（2022年12月1日から2023年5月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年5月30日現在）

(1) 外国株式

銘柄	前期末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	16,008	14,126	76,931	10,791,159	金融サービス
HUBSPOT INC	3,006	2,556	126,840	17,791,945	ソフトウェア・サービス
MASTERCARD INC - A	—	3,038	113,744	15,954,935	金融サービス
MOTOROLA SOLUTIONS INC	—	3,504	99,718	13,987,467	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ORACLE CORP	—	16,307	169,729	23,808,015	ソフトウェア・サービス
PAYCOM SOFTWARE INC	3,490	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	10,691	8,637	186,092	26,103,231	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	4,009	1,975	106,184	14,894,480	ソフトウェア・サービス
SNAP INC - A	72,741	66,280	68,136	9,557,458	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	6,942	5,097	76,470	10,726,530	ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	35,368	26,265	100,990	14,165,980	運輸
UIPATH INC - CLASS A	46,797	52,848	82,549	11,579,187	ソフトウェア・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	9,436	9,905	222,883	31,263,827	金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	7,696	4,181	126,953	17,807,835	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
ADOBE INC	4,960	5,189	215,552	30,235,609	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	28,725	48,754	611,533	85,779,763	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	55,622	43,428	521,624	73,168,271	一般消費財・サービス流通・小売り
APPLE INC	17,159	18,037	316,440	44,387,103	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	—	6,178	84,068	11,792,247	半導体・半導体製造装置
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	6,042	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS INC	32,625	23,130	115,327	16,177,034	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DATADOG INC - CLASS A	11,356	9,959	92,783	13,014,694	ソフトウェア・サービス
ENPHASE ENERGY INC	—	4,493	74,232	10,412,540	半導体・半導体製造装置
INTUIT INC	—	3,533	147,850	20,739,057	ソフトウェア・サービス
KLA CORP	5,711	4,686	216,129	30,316,523	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	35,538	43,960	287,986	40,395,909	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	959	636	81,656	11,454,010	一般消費財・サービス流通・小売り
MICROSOFT CORP	22,106	19,066	634,714	89,031,385	ソフトウェア・サービス
NASDAQ INC	—	13,088	70,964	9,954,234	金融サービス
NVIDIA CORP	16,638	10,194	397,042	55,693,082	半導体・半導体製造装置
ON SEMICONDUCTOR CORP	11,472	—	—	—	半導体・半導体製造装置
PALO ALTO NETWORKS INC	11,349	8,838	187,101	26,244,700	ソフトウェア・サービス
PAYPAL HOLDINGS INC	19,938	21,082	126,956	17,808,141	金融サービス
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	2,916	1,705	125,496	17,603,418	半導体・半導体製造装置

銘	柄	前期末	当	期		業	種	等
		株	株	評				
				価	額			
数	数	外貨建金額	邦貨換算金額					
(アメリカ・・・米国店頭市場)		百株	百株	千米ドル	千円			
TEXAS INSTRUMENTS INC		7,351	10,216	180,113	25,264,577			半導体・半導体製造装置
WORKDAY INC-CLASS A		7,810	7,903	170,765	23,953,279			ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC		5,037	5,137	67,101	9,412,302			ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	519,513 30	523,947 34	6,282,668 -	881,269,943 <93.8%>			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) -印は組入れなし。

(2) 外国投資信託証券

銘	柄	前	期	末	当	期		業	種	等
		口	数	口	数	評				
						価	額			
数	数	外貨建金額	邦貨換算金額							
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)			百口		百口	千米ドル	千円			
AMERICAN TOWER CORP			8,988		7,066	128,731	18,057,114			
(アメリカ・・・米国店頭市場)										
EQUINIX INC			2,857		2,634	192,128	26,949,809			
合 計	金 額 銘 柄 数<比 率>		11,845 2		9,701 2	320,859 -	45,006,924 <4.8%>			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

■投資信託財産の構成

2023年5月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	881,269,943	93.5
投 資 証 券	45,006,924	4.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	15,997,132	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	942,273,999	100.0

- (注1) 当期末における外貨建純資産(939,969,548千円)の投資信託財産総額(942,273,999千円)に対する比率は99.8%です。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=140.27円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2023年5月30日
(A) 資 産	942,511,776,416円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	6,915,950
株 式(評価額)	881,269,943,345
投 資 証 券(評価額)	45,006,924,065
未 収 入 金	15,785,113,875
未 収 配 当 金	442,879,181
(B) 負 債	2,773,734,713
未 払 金	2,535,957,395
未 払 解 約 金	237,777,300
未 払 利 息	18
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	939,738,041,703
元 本	134,481,548,240
次 期 繰 越 損 益 金	805,256,493,463
(D) 受 益 権 総 口 数	134,481,548,240口
1万口当たり基準価額(C/D)	69,879円

■損益の状況

項 目	当 期
	自 2022年12月1日 至 2023年5月30日
(A) 配 当 等 収 益	2,638,731,273円
受 取 配 当 金	2,638,729,354
受 取 利 息	33
そ の 他 収 益 金	10,024
支 払 利 息	△ 8,138
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	210,193,478,475
売 買 益	228,129,752,222
売 買 損	△ 17,936,273,747
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,025,262
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	212,824,184,486
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	622,957,984,728
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	17,557,259,437
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 48,082,935,188
(H) 計 (D+E+F+G)	805,256,493,463
次 期 繰 越 損 益 金(H)	805,256,493,463

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。
(注4) 期首元本額は139,875,123,594円、当作成期間中において、追加設定元本額は3,933,809,478円、同解約元本額は9,327,384,832円です。
(注5) 元本の内訳
netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし) 110,323,839,294円
netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース (為替ヘッジあり) 23,384,368,284円
テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用) 715,584,428円
netWINテクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用) 57,756,234円